

よしのがわ

1月号 | 2011.1.12
vol.76



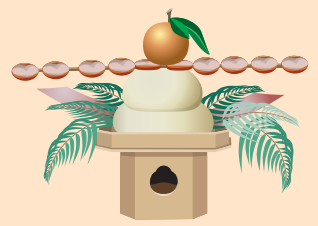
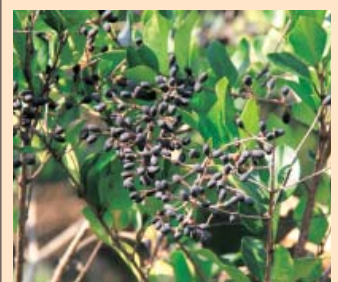
第34回吉野川市美郷一周駅伝

[もくじ]

- ◆市政の窓——2～5
- ◆議会だより——5
- ◆川島薬草園——5
- ◆自治会で資源ごみを直接持ち込んでいた
だと指定ごみ袋と交換します!——6
- ◆古着を捨てていませんか?——7
- ◆使ってますか? マイバッグ!——7
- ◆国民健康保険税の引き上げにつ
いてご理解をお願いします——8
- ◆平成23年度小規模工事等
受注希望者の登録申請——9
- ◆国民年金だより——9
- ◆水道管の防寒対策を!——9
- ◆できごと——10～12
- ◆民生委員・児童委員が改選されました——12
- ◆考えてみよう男女共同参画——13
- ◆人権とびっくす——13
- ◆お知らせ——14～15
- ペットで偶蹄類(ミニブタ)、ヤ
ギ等を飼っている方へお願い
- 農地バンクが開始されます
- 平成23年度学校給食センター
物資納入業者登録申請受付
- 緑の募金の実績報告

- 固定資産評価審査委員の紹介
- 中央広域環境施設組合からのお知らせ
- ◆催し——15
- 第6回吉野川市公民館振興
大会記念講演
- ◆募集——15～16
- 平成23年度「吉野川市臨時
職員」の登録者募集
- 地域審議会委員を募集します
- 保養センター上桜・鴨島温
泉「鴨の湯」嘱託職員募集
- 「プリザーブドフラワーでコサージュ
づくり」&「預かり体験」参加者募集
- ◆生活トピックス——17～18
- 平成23年度中央広域環境施
設組合臨時職員の募集
- 徳島地方務局における会社・
法人登記事務の取扱庁の変更
- 新高校の名称は「徳島県立
吉野川高等学校」に決定
- 「菊づくり」参加者募集
- 吉野川市暮らしのガイドブ
ック発刊 市内全世帯配布
- 清掃ボランティアのご案内

- 巡回職業相談
- ◆鴨島公民館だより——18
- ◆文化研修センター通信——18
- ◆吉野川警察署だより——18
- ◆平成22年中所得の申告相談——19～21
- ◆申告書の作成は「確定申告
書等作成コーナー」で!!——22
- ◆「健康に関する情報箱」パート1——23
- ◆休日・夜間在宅当番医表——23
- ◆みんなで支えよう～介護保険～——24
- ◆介護予防講演会——25
- ◆1月・2月の介護予防教室——25
- ◆ちびっこドーム通信——26
- ◆図書だより——27
- ◆青少年育成補導——27
-
- ◆市税・国民健康保険税の休日納付相談——28
- ◆第7回吉野川市人権教育研究大
会・男女共同参画講演会——28
- ◆市内での火災・救急出動、今月
の税・保険料、人権相談・行政
相談・司法書士会による無料
法律相談、市民のうごき——28
- ◆広告——28



吉野川市
YOSHINO-GAWA

発行 / 吉野川市 編集 / 総務部企画財政課
〒776-8611 徳島県吉野川市鴨島町鴨島115-1
●TEL.0883-22-2221 ●FAX.0883-22-2244
●URL <http://www.city.yoshinogawa.lg.jp/>
●E-mail mail@city.yoshinogawa.lg.jp

市政の窓



11月29日の平成22年度12月吉野川市議会定例会開会日、川真田市長は、平成22年度のこれまでの諸課題への取り組み状況と今後の市政運営方針について、その所信を表明し、市民の皆さんや市議会に理解と協力を求めました。要旨は次のとおりです。

平成23年度の予算編成方針

昨年来、日本経済はデフレが続き、元気な日本の復活を阻害する大きな要因となっており、「デフレ脱却」が政府における経済財政運営の重要な目標となっていることから、国は平成23年度当初予算を含めた3段階の経済対策を予定しており、現在、段階的に対策が講じられているところ

です。また、国の平成23年度予算については、社会保障費の自然増等が見込まれる中、「歳出の大枠」71兆円を堅持しつつ、「新成長戦略」の目標とする経済成長や国民生活の質の向上を実現させるとして

な民間活力の導入等により比較的健全な財政運営を維持してきました。しかしながら、社会保障関係経費の増大などが見込まれる中、近年の景気の低迷を主な要因として、主要な一般財源である市税は低調に推移しているほか、平成31年にはすべての合併特例措置が終了し、平成22年度当初予算比で一般財源が約13億円減額となる時代が到来することとなります。

現下のデフレの影響、雇用情勢の悪化、さらには急激な円高・株安の進行など、景気の先行きに多くの不安材料があり、依存財源に頼らざるを得ない本市の財政構造を踏まえると、本市の歳入環境はより一段と厳しさを増してくる

ことが予想されています。今、行政の施策は「あれもこれも」から「あれかこれか」という選択の時代に入っています。これから行う平成23年度予算の編成に当たりましては、吉野川市モデルとも言われるべき幼・保連携機能の実現や公共施設の耐震化、給食センターの整備、市役所庁舎の統合など市政が直面する諸施策



耐震改修工事が完了した山瀬小学校

の推進のために財源を重点配分すると同時に、「次代を担う子どもたちの育成」や「安全・安心のまちづくり」などを中心とする本市の将来を見据えた政策課題に取り組んでいきます。

吉野川市総合計画・後期基本計画

市では、教育・文化、産業・経済、都市基盤、生活環境、保健医療・福祉、防災など、市で行われるそれぞれの仕事の分野ごとに、事業を体系化しています。総合計画は、市の仕事を横断的にとらえた市の最上位の計画であり、本市のめざす未来像を定め、その実現のためにやるべきことを明らかにするもので、い

ば、吉野川市という「船」を安全に運航するための「航海図」のようなものであります。平成22年度が、前期基本計画の最終年度となることから、平成23年度から平成27年度を計画期間とする後期基本計画の策定作業を行っているところであり、先般、旧町村ごとに設置する地域審議会において、素案のご審議をお願いしたところ

です。計画の策定に当たりましては、社会情勢の変化と多様化、高度化する住民ニーズ等に対応するとともに、これまでの実績等を踏まえ、新たな時代にふさわしい計画にしたいと考えており、今後、議会でのご議論やパブリックコメント手続きにより寄せられたご意見等を反映し、平成22年度中に策定することとしています。



地域審議会では後期基本計画の内容が審議されました

市役所庁舎の統合

現在の状況は、増築棟の平面設計をほぼ終了し、詳細設計を行うため、市役所組織の配置について検討を行っているところです。

配置の基本的な考え方については、来庁者の多い部署等は低い階に、また、事務執行上関連の深い部署については可能な限り近くに配置するなど、市民の皆さんの利便性に配慮した配置にすることにしています。

具体的には、新たに建設する増築棟に、建設部、産業経済部、水道部等の事業系部門および防災局、教育委員会などを配置し、本庁舎には、市民部、健康福祉部の窓口部門および総務部、議会等の部門を中心に配置する計画としています。

増築棟建設用地に関しましては、県と事業認定申請について協議を行っているところであり、平成22年度中には用地取得、実施設計等を終え、平成23年度の早い時期に本体工事に着手できるように取り組みます。

国の補正予算への迅速な対応

10月26日、閣議決定された「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」において、「地域活性化交付金の創設」が盛り込まれたことを踏まえ、国の平成22年度補正予算において、地方公共団体が地域の实情に応じ、地域の目線に立ったきめ細かな事業等に活用できる交付金が創設されています。

平成22年度補正予算については、現段階で地域活性化交付金の内容が不明であります。制度の詳細が分かり次第、速やかに対応していきます。

次代を担う子どもたちの育成

「人づくり」は「まちづくり」の原点であります。子どもたちは、地域の大切な宝であり、今後ますます複雑で厳しい時代の到来が予測されるからこそ、未来を担う人材の育成には、地域として十分な情熱を注ぐことが重要であると考えております。

●ヒブワクチン等3ワクチン 予防接種助成事業

吉野川市では、子どもの細

菌性髄膜炎などの感染症を予防するため、平成23年1月から2種類のワクチン接種の公費助成を行うことといたしました。



予防接種費用を助成します

小児期は免疫力が弱く、感染症にかかりやすい年代であり、発症した場合、重症化する事例や、後遺症が出るケースも見受けられます。子どもは健やかな成長は、親の誰もが願うところであり、市としても子どもの感染症予防対策を強化するため、ワクチン接種の有効性が認知されつつあることからヒブワクチンおよび小児肺炎球菌ワクチンの予防接種につきまして、生後2

カ月児から4歳児までの乳幼児を対象に予防接種費用の全額を助成するものです。また、平成22年10月1日か

ら実施をしています。中学3年生の女子を対象とした子宮頸がんワクチン予防接種費用の公費助成につきましても、助成対象年齢を平成23年1月以降、中学1年生から高校1年生の女子まで拡大することといたしました。

なお、これらのワクチン予防接種事業につきましては、先般、国において補正予算の中で新規事業として審議されたところではありますが、現時点におきましては全容が不明なため、本市におきましては、「子どもの命を守る」という事業の重要性、緊急性、また、円滑な事業の実施が不可欠であると考へ、市単独事業として先行する形で実施することとします。

●ファミリー・サポートセンターの開設

10月1日、川島庁舎の子育て支援センター内において、本市における新たな子育て支援サービスを提供するため、「ファミリー・サポートセンター」の運営を開始いたしました。

現在(11月5日現在)のところ会員数は、依頼会員90人、

提供会員22人、両方会員10人の合計122人で、活動件数は、延べ6件と、まだまだこれからの状況でございますが、今後、仕事と家庭の両立を支援する事業として、会員数の確保と積極的な事業内容の周知に努め、子育て家庭への支援がさらに充実したものと



元気に遊ぶ子どもたち

安全、安心なまちづくり

まず、11月28日に実施しました「吉野川市総合防災訓練」についてであります。

山川町の総合スポーツ運動場を主会場に地元自主防災会の皆さん、消防団、自衛隊、警察など防災関係機関など約500人の参加のもと、大規模な地震の発生を想定した防災訓練を実施いたしました。

主会場では、防災ヘリコプターによる被害状況等の調査訓練をはじめ避難誘導訓練、自主防災会による消火訓練、救出・救護訓練、避難所運営訓練などを実施し、高越山中ノ郷周辺では消防用資機材の空輸や空中消火訓練、救助活動訓練など山林火災を想定した本番さながらの訓練が実施され、日ごろの準備や防災訓練の重要性と地域ぐるみの協力体制の大切さを認識いただいたものと考えています。



11月28日に実施した「吉野川市総合防災訓練」

総合防災訓練の実施に当たり、ご協力いただきました地元自主防災会をはじめ参加された皆さんに改めて感謝を申し上げます。

ここ数年、発生場所は異なりますが、大きな地震が各地

を襲い、年々、被害の規模も大きくなってきているようにも感じられます。市民の皆さんには、ぜひ、今回の訓練で得た教訓を忘れずに、いざというときの備えをお願い申し上げます。

●住宅用防災警報器の設置

平成21年度から住宅用防災警報器の購入費助成を行ってきましたが、さらに設置率を向上させるとともに、既存住宅に対する経過措置期間が平成23年5月31日に終了することと鑑み、先般、警報器の購入費助成から現物給付に改めたところであり、現在、設置対象世帯の選定に努めています。

対象となる世帯は「世帯員全員の市民税が非課税で、65歳以上の高齢者のみの世帯」「身体障害者手帳1級・2級を有する世帯」などとしており、準備が整い次第、順次、各家庭を訪問し設置することとしておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

地域の活性化

梅酒特区として認められ

製品化に努めていた「梅酒」、日本古来からの伝統の模様である「網代」や、「本藍染め」を取り入れた工芸品、地元産のゆずや大豆を使用した「ゆずみそ」など、本市の豊かな地域資源から生まれたブランド認証商品は56品目となり、現在、市のホームページや近畿圏などでのキャンペーンを通じてPRに努めているところです。



キャンペーンには外国人もたくさん訪れました

さらに、このたび市が単独で行う初めての取り組みとして、独立行政法人・中小企業基盤整備機構が東京都内で運営する施設をお借りし、特産品の販路拡大や本市を全国的に情報発信することを目的に3日間のキャンペーンを実施したところです。

このような物産展を特産品のアピールと販路拡大を図る大きなチャンスとしてとらえ、生産業者の活動をバックアップするとともに、吉野川市のファンになってくださる方がたくさん生まれるよう、これからも積極的に取り組んでいきます。

環境を大切に 美しいまちづくり

環境対策につきましては、家庭や地域、職場における省エネルギー対策、ごみの減量化、リサイクル、環境に優しい製品の使用など、環境への負荷を低減する実証実験が重要となっております。

このため、本市におきましては、とくしま環境県民会議、徳島県とともに白色トレイの店頭回収とレジ袋削減を目的とした「マイバッグ運動」を促進するため、10月17日、市内量販店等のご協力を頂き、「レジ袋ゼロの日」社会実験を行ったところでございます。当日、開店から正午までに削減できたレジ袋は3500枚程度、CO₂削減量は約150kgと推計され、各店舗に

おけるマイバッグ持参率も社会実験前の持参率0.9〜5.7%を大きく上回る26〜51%となるなど、一定の効果が期待できるものと考えています。

今後は、毎月10日を「レジ袋ゼロの日」としマイバッグ持参、レジ袋削減運動を行い、CO₂の削減に努めていくこととしていきます。

市民の皆さんお一人おひとりが環境問題に関心を持ち、ふだんの生活の中でできることから実践していくことが、地球温暖化を防止し、次世代のために豊かな自然環境を守ることにつながります。今後とも、ごみの減量化に市民一丸となって取り組んでいただきますようお願いいたします。



毎月10日は「レジ袋ゼロの日」

**簡素で効率的な
行財政基盤の確立**

先般、本市温泉施設の今後における道筋を検討するための協議機関「温泉施設あり方検討委員会」から市長に対して、今後の温泉施設のあり方について提言がありました。

提言は、「収益性や運営の面で、民間の優れた能力を導入すべきである」「時代の流

れとともに、公的機関が収益事業を行うことに限界があるのではないか」「民間に移管してもよい時期が来ているのではないか」というものであり、市としても、検討委員会からの提言を尊重し、できるだけ早い段階で、市内にある4か所の温泉施設の運営方法について、結論を出したいと考えています。

議会だより



平成22年12月市議会定例会が11月29日から12月16日までの18日間の日程で開催され、市長が提案した32議案すべてが原案どおり可決・承認等されました。主な議案は次のとおりです。

予算

◆平成22年度吉野川市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算それぞれに1億3474万3000円を追加し、総額を186億831万5000円としました。

◆平成22年度吉野川市一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算それぞれに3億4700万円を追加し、総額を189億5531万5000円としました。

条例

◆吉野川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

吉野川市国民健康保険の被保険者に係る基礎課税額の被保険者均等割額を、1人につ

き2万9000円とするものです。(詳しい内容については、8ページをご覧ください)

指定管理者の指定

市有施設の指定管理者に指定する団体を決定しました。各施設の指定管理者は次のとおりです。

▼美郷ほたる館／美郷宝さがし探検隊

▼高越弓道場／高越弓道会

▼鴨島老人福祉センター別館

▼吉野川市社会福祉協議会

▼城山老人福祉センター／吉野川市社会福祉協議会

▼美郷老人福祉センター／吉野川市社会福祉協議会

▼デイサービスセンターつつじ荘(社)博友会

▼ふれあい交流の家／吉野川市社会福祉協議会

▼山川在宅介護支援センター(社)博友会

▼八坂畜産団地／八坂畜産団地組合

◆吉野川市学校給食センター建設工事請負契約の締結

吉野川市学校給食センター建設工事をするため、指名競争入札の落札業者である西松

契約

建設株式会社四国支店と1億2843万5000円で請負契約を締結することが認められました。

人事

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について

任期満了に伴い再度委員に選任するため、議会に対して意見を求めたものです。

河野住江(かわの・すみえ)氏 61歳、川島町川島

◆人権擁護委員の推薦について

任期満了に伴い再度推薦するため、議会に対して意見を求めたものです。

日和田慈泉(ひわだ・じせん)氏 63歳、山川町久宗

任期満了に伴い新たに推薦

するため、議会に対して意見を求めたものです。

河野功(かわの・いさお)氏 63歳、山川町川田

◆教育委員会委員の任命

前任者の任期満了に伴い新たに教育委員会委員を選任するため、議会に対して意見を求めました。

檜正男(ひのき・まさお)氏 66歳、山川町瀬津

川島薬草園

ネズミモチ モクセイ科



(表紙写真)

川島薬草園にあるネズミモチは、常緑の低木で幹は直立して、葉には短い柄があり対生し、卵形で先端は細くなっています。

夏に枝先に円錐状の花穂をつけ、白色の小花を多数つけます。

果実は小さな楕円形で熟すと黒紫色になりネズミのふんに似てきます。

また、葉は、モチノキに似ているのでネズミモチと呼ばれています。

晩秋から冬にかけて黒く熟した果実を採取して、水洗いして天日でよく乾燥させ、砂糖とホワイトリカー

で6カ月漬けこみ、飲用すると、強心・利尿・緩下・強壯・強精・若白髪・月経困難に効果があるとされています。(資料提供 眞鍋佳資)

ごみ減量化市民に還元！

自治会で資源ごみを直接持ち込んでいただくと 指定ごみ袋と交換します！

自治会で、下記の施設へ直接資源ごみを持ち込んでいただくと、資源ごみの種類と重量に応じて、市の指定ごみ袋（種類は自由）と交換します。

●持ち込める施設と持ち込みができる日

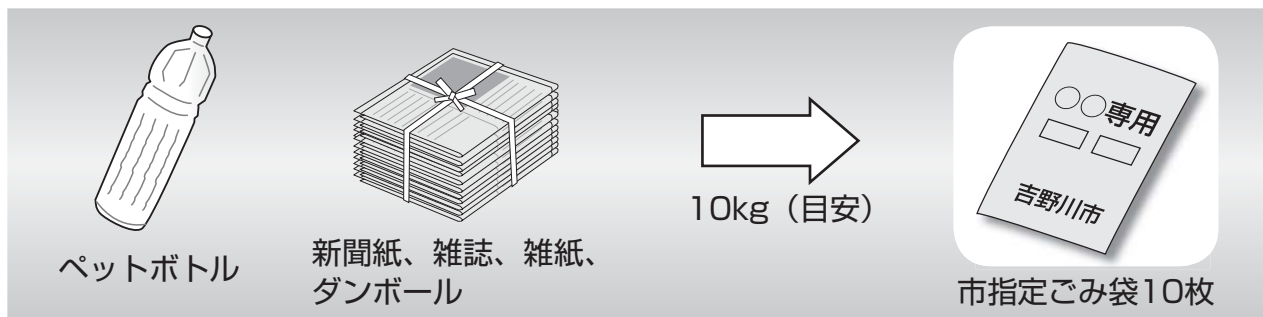
- ・環境センター（鴨島） 毎月第1水曜日、第2水曜日（月2回）
- ・山川不燃物処理場 毎月第2月曜日、第4日曜日（月2回）
- ・川島リサイクルセンター 毎月第2月曜日、第4日曜日（月2回）

●持ち込みができる時間帯

- ・午前9時から12時まで
- ・午後1時から4時まで

●持ち込める資源ごみの種類とごみ袋の枚数

- ・ペットボトル、新聞紙、雑誌・雑紙、ダンボール：10kgを目安にごみ袋10枚と交換
- ・カン・金属：5kgを目安にごみ袋10枚と交換



※ビン類の持ち込みもできますが、無償となります。

※牛乳などの紙パック、紙コップ、感熱紙、カーボン紙、写真、汚れた紙など資源化できないものは持ち込まないでください。

※ペットボトルはキャップとラベルをはずし、中をすすいでください。

※個人での持ち込みはできません。自治会単位でまとめてください。

●問い合わせ 市環境センター（鴨島町）

☎245697

市西環境センター（川島町、山川町、美郷地区）

☎425333

古着を捨てていませんか？ 資源として全市で回収しています！

●衣類（古着類）の回収について

ごみ減量の取り組みとして、平成22年1月から西環境センター（川島・山川・美郷地区）では、衣類（古着類）を資源として再利用するために、月に1回、分別回収しています。

平成23年1月からは、鴨島地区も月に1回、衣類（古着類）を分別回収しますので、ごみ収集カレンダーに記載された日に、「もやせないごみ」の指定袋に入れて、お住まいの自治会（地区）で定められた集積所に出してください。

また、いつでも資源化ごみを持ち込みできる「資源化ごみモデル集積所」でも、衣類（古着類）を出すことができます。こちらも「もやせないごみ」の指定袋に入れて出してください。

○資源化ごみモデル集積所設置場所（平成22年12月現在）

- ・鴨島町：西麻植会館東側駐車場内
- ・山川町：榎谷集会所前
- ・川島町：南寺公民分館駐車場内
- ・美郷地区：美郷庁舎裏駐車場内

※回収した衣類（古着類）は、外国の人たちが再利用しています。

燃やすと45円/kgかかりますが、資源にすると費用がかかりません。

- 問い合わせ 市環境センター（鴨島町） ☎245697
市西環境センター（川島町、山川町、美郷地区） ☎425333

使ってますか？ マイバッグ！

吉野川市では、マイバッグによる買い物を推奨しています。マイバッグを使用するときは、お店の人に誤解を与えないようなマナーを心がけ、気持ちよくお買い物をしましょう。

●マイバッグでのお買い物マナー

- ①お買い物には、お店に備え付けのカゴを利用し、レジまで持って行きましょう。
- ②マイバッグは折りたたんだままお買い物をしましょう。
- ③マイバッグはレジ袋の代わりです。レジを通過してからマイバッグを使いましょう。



●マイバッグを持ち歩こう！

マイバッグをカバンや車の中に入れておいて、いつでも使えるようにしましょう。カバンタイプでなくても、風呂敷や以前にもらった紙袋・レジ袋の使い回しでも立派な「マイバッグ」です。

レジ袋の削減は、ごみの減量化と地球温暖化防止につながります。レジ袋を断り、マイバッグでお買い物をしましょう。

**毎月10日は「マイバッグの日」！
吉野川市は“毎月10日は「レジ袋ゼロの日」”として啓発しています。**

- 問い合わせ 市環境企画課 ☎222230

国民健康保険税の引き上げについてご理解をお願いします

○平成23年度から国民健康保険税が変わります

吉野川市の国民健康保険財政は大変厳しい状況に陥っており、安定的に国保事業を運営するために、税率を見直すことが必要となりました。

平成23年度に赤字と見込まれる額3億4千万円のうち、市が2億7千万円を負担し、国保に加入している皆さんには国保税として年間1人あたり10,800円の引き上げをお願いするものです。

★医療分の均等割額(被保険者1人に対してかかる額)が上がります。

現 行	引き上げ額 ➡	改 正 後
18,200円	10,800円	29,000円

★医療分の所得割、資産割および平等割やその他の後期支援金分ならびに介護分は据え置かれ、改正後の国民健康保険税はつぎのとおりとなります。

区 分	所得割	資産割	均等割	平等割
医 療 分	7.25%	32.20%	29,000円	20,800円
後期支援金分	2.55%	7.80%	6,800円	5,200円
介 護 分	1.12%	6.50%	4,500円	6,000円

(均等割および平等割については、今までどおり所得に応じて7割、5割、2割の軽減措置があります。)

○国民健康保険税の減免規定について

国民健康保険税の減免については、新たに「国民健康保険税の減免に関する要綱」を制定し、もっと幅広く対応ができるようになりました。

皆さんには、ご負担をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ 市税務課 ☎222215

平成23年度小規模工事等受注希望者の登録申請について

吉野川市が発注する小規模な工事や修繕等の受注を希望する方を登録し、市内小規模事業者の受注拡大を図ることを目的とした『小規模工事等受注希望者登録制度』の登録申請を受け付けます。

登録を希望される方は、次の事項に留意のうえ申請してください。

対象となる工事等

1件が20万円未満の軽易な工事や修繕等

登録できる方

次の要件を満たせば、建設業の許可の有無、経営組織の内容、従業員数は問いません。

- 市内に主たる事業所または住所を有する方
- 市税を滞納していない方
- 一般競争入札(指名競争入札)参加資格審査申請書を提出していない方

○希望する小規模工事等を履行するために必要な資格および免許等を有する方

登録に必要なもの

登録を希望する方は、次の

書類を監理課契約係(市役所2階)に提出してください。

○小規模工事等受注希望者登録申請書(様式第1号)

吉野川市ホームページでダウンロードできます。また、監理課契約係の窓口でも配布しています。

○納税証明書(全税目完納したものに限る。平成22年度分、税務課で交付。)

○資格、免許等が必要な業種を希望する方にあつては、その資格者証や免許証の写し受付期間

2月1日(火)～3月20日(日) 午前9時～正午、午後1時～5時(土・日・祝日は除く)。

平成23年度受け付けは原則、右記期間以外は受け付けておりません。

登録の有効期間

6月1日から5月31日までの1年間とします。

問い合わせ・提出先

市監理課 契約係 ☎22252

※市ホームページにも詳細を掲載しています。

ホームページアドレス

<http://www.city.yoshinogawa.lg.jp/>

国民年金だより

新成人のみなさん おめでとうござります

●20歳から国民年金

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は、国民年金に加入し、保険料を納めることになっていきます。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病气やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

加入の手続きは、国民年金課(市役所1階)または支所地域課(川島・山川・美郷)で行ってください。(20歳前に就職して厚生年金等に加入中の方は、加入手続きは不要です。)

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難の方の場合は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度がありますので、国民年金の加入手続きの際にお申し出ください。

■国民年金の給付は、3種類の基礎年金があります。

①老齢基礎年金

65歳から生涯受けられます。

②障害基礎年金

病气やケガで障害の状態になった方が受けられます。

③遺族基礎年金

夫が亡くなったときに子のあ妻または子が受けられます。

■国民年金の被保険者は、次の3種類に区分されています。

被保険者の種類	第1号被保険者	第3号被保険者	第2号被保険者
対象者	20歳以上60歳未満の自営業の方、農林業の方、学生の方など	第2号被保険者に扶養されている配偶者	会社員、公務員など
保険料	国民年金保険料【定額】15,100円(平成22年度)	被保険者本人は保険料負担を要しません。配偶者の加入している年金の被保険者が負担します。	厚生年金保険料率16.058%(平成22年9月現在)労使折半で保険料負担
国庫負担	基礎年金の国庫負担割合については、平成21年4月1日より、それまでの1/3から1/2へ引き上げられました。		

問い合わせ

徳島北年金事務所

☎088(655)0911

市国保年金課 国民年金係

☎22213

水道管の防寒対策を!

気温がマイナス4℃以下になると、防寒の不完全な水道管は凍ったり、破裂したりします。

◆特に防寒対策が必要な箇所

①むき出しになっている②北向きにある③風当たりが強い※水道管に布やビニールテープを巻くなどの防寒対策をお忘れなく!

●水道管が破裂したときは

まず、止水栓をしめて水を止めます。次に、破裂した部分に布かテープを巻き付け応急処置をしてから、水道工事店へ修理を依頼してください。

●水道が凍って出ないときは

タオルをかぶせ、その上からゆつくりとぬるま湯をかけて溶かします。熱湯をかけると破裂したりひび割れたりすることがあります。

●新築などで新たに給水管の施工をするとき

新築などで給水管を新設、増径するときは、市指定水道工事店をとおして給水工事申請書を水道課に提出してから、施工してください。

問い合わせ

市水道課 ☎43199

でまど

防火パレード

119番の日である11月9日から1週間、全国一斉に「秋の火災予防運動」が実施されました。

吉野川市では、11月9日・10日の2日間、消防団・徳島中央広域連合消防本部・吉野川警察署合同による、防火パレードを市内全域で実施しました。



火の取り扱いには十分に注意しましょう

2010年つウォーク

11月7日、「2010・山川こうつウォーク」が開催され、町のシンボルである高越山を舞台に中ノ郷・高越寺をめざす約300人が登山に挑みました。



小雨の降る中、たくさんの人が登山に挑みました

修験の山にふさわしく、山

た一日を過ごしました。

伏の方々による道案内や要所の説明がありました。

また、地元生活改善連絡協議会の協力で商品開発を行った「こうつブラン」の試供や記念品の配布なども行われ、参加者は心地良い汗を流しながら充実しました。

百歳の誕生日 おめでとうござります

11月8日に川島町児島の小原サカエさんが百歳の誕生日を迎えられ、市や県から祝い状と記念品が贈られました。

小原さんは、農業一筋で米やエンドウなどを作って四男三女のお子さんを育てられました。90歳ごろに体調を崩すまでは、農業をされたり習字を習いに行ったりして過ごされてきたそうです。



小原サカエさん

お祝いに集まった市長やお子さんたちから長寿の祝福をうけて『ありがとう。ありがとう。』と何度も応えていました。

吉野川市内の百歳以上の長者は23人(女性23人)になりました。

第78回四国菊花品評会

11月4日、市役所イベント広場で、四国菊花品評会の審査が行われました。



受賞者の皆さん

会場に設置された花壇には、市内外の菊愛好家の皆さんが丹精込めて育てた立ち菊や懸崖(けんがい)などをはじめ、たくさん

んの作品が展示され、見物に訪れた人々たちを楽しませてくれました。

表彰式は11月16日に市役所で行われました。入賞者は次の皆さんです。(敬称略)

- | | | | |
|-------------|--------|------------|--------|
| 立菊12鉢花壇 | 優等 | 立菊6鉢花壇 | 優等 |
| 優勝(農林水産大臣賞) | 田村 光男 | 優勝(吉野川市長賞) | 谷澤 秀夫 |
| 準優勝(徳島県知事賞) | 三好 美智恵 | 優等 | 新居 光雄 |
| 一席 | 香川 直也 | 準優勝 | 田村 光男 |
| 優等 | 新居 光雄 | 一席 | 谷澤 秀夫 |
| | 鎌田 義幸 | 優等 | 三好 美智恵 |
| | | 優等 | 新居 光雄 |
| | | 優等 | 榎村 恒雄 |

人権擁護委員法務大臣表彰

10月5日、法務省において、多年にわたり功績のあった人権擁護委員の明石光子さんが表彰されました。人権擁護委員は、法務大臣より委嘱を受け、さまざまな人権啓発活動を行っています。



明石光子さん (川島町)

- | | |
|------------|-------|
| 優等 | 松尾 貞子 |
| 優等 | 川村 利男 |
| 優等 | 川人 勇 |
| 福助花壇 | |
| 優勝(吉野川市長賞) | 谷澤 秀夫 |
| 準優勝 | 香川 直也 |
| 一席 | 新居 光雄 |
| 優等 | 鎌田 義幸 |
| | 田村 光男 |



屋外遊び場が完成しました

**ちびっこドームに屋
外の遊び場が完成!**
このたび川島庁舎の子育て
支援センター(ちびっこド
ーム)では、屋外に芝生や遊具
を備え付け、外遊びが可能な
スペースを新たに開設しまし
た。
遊びの幅が広がった子育て
支援センターに、ぜひお越し
ください!



果物を手に記念撮影

めぐみ幼稚園収穫祭

11月12日、めぐみ幼稚園の園児たちが市役所を訪れ、お世話になっている方々に、日ごろの感謝の心を込めてカキやミカンなどの果物を贈りました。

園では毎年収穫祭を祝い、果物のプレゼントをしています。

厚生労働大臣表彰

11月5日、鴨島地区民生委員・児童委員協議会が、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

この表彰は、地区住民への支援を行いました、委員相互の連携を密にし、支え合い協力のもとで活動している団体におくられる名誉ある表彰です。鴨島地区民児協は、高齢者・一人暮らし世帯の見守り、問題を抱えた児童・生徒への支援等の取り組みを積極的に行っています。



厚生労働大臣表彰を受賞した鴨島地区民生委員・児童委員協議会

美郷梅酒まつり

11月27日・28日の2日間、第2回美郷梅酒まつりが、美郷地区で開催されました。

阿波山川駅より無料シャトルバスで各イベント会場5カ所を巡り、17種類の美郷産の梅酒を飲み比べながら、各事業所自慢の手打そばやアメゴの塩焼きなど秋の味覚に舌鼓をうちました。



ほろ酔い機嫌で、美郷の梅酒を飲み比べる参加者ら

美郷一周駅伝

12月5日、美郷地区をコースとした第34回吉野川市美郷一周駅伝(美郷一周駅伝実行委員会主催・6区間20km)が開催され、58チームがたすきをつなぎ、初冬の美郷路を駆け抜けました。

ゴール地点となったふるさとセンターでは、ランナーの姿が見えると大きな歓声が起こりました。



たくさんの拍手を受け、ゴールするランナー

吉野川市総合防災訓練

11月28日、吉野川市総合運動場および中ノ郷周辺で、吉野川市総合防災訓練が実施され、約600人の市民が参加しました。

この訓練は、今後30年以内に約60パーセントの確率で発生すると予測されている南海地震により、本市で震度6強の被害が発生した



真剣に取り組む参加者

との想定のもと、被害を最小限に抑えることを目的として実施されたものです。

飲酒運転撲滅キャンペーン

飲酒運転撲滅キャンペーン実施中の12月7日、鴨島町文楽通りの飲食店50カ所を吉野川市長をはじめとして、吉野川警察署長、交通安全関係団体の長、市職員など30人が訪問し、飲酒運転追放と安全運転を呼びかけました。

「しない・させない・許さない 飲酒運転」と書かれたのぼりを手に、飲食店の店主に反射材グッズを手渡ししました。



飲食店をめぐり、飲酒運転撲滅を呼びかける川真田市長(写真左)

こり、ゴールに走り込むたびに温かい拍手が送られていました。

大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

- 優勝 徳島東工業OB A
- 準優勝 チーム西川
- 第3位 石井ドームACC

民生委員・児童委員が改選 されました

12月13日、吉野川市役所3階大会議室で、民生委員・児童委員委嘱状伝達式が行われました。細川厚生労働大臣からの委嘱状と、飯泉徳島県知事からの委嘱状が川真田市長から新委員115人の代表者に手渡されました。

民生委員・児童委員は、高齢者福祉、児童福祉などの各種相談に応じ、助言や情報提供などの援助をすることが主な職務となります。また、主任児童委員は、学校、児童相談所、行政などと連携を図りながら、児童福祉の向上に努めることが主な職務となります。

民生委員・児童委員、主任児童委員の任期は、平成22年12月1日から平成25年11月30日までの3年間で、各委員の皆さんは次のとおりです。(敬称略)



地域福祉の要として、115人の方が民生委員・児童委員に委嘱されました

【鴨島】	
氏名	担当区域
林 啓子	国中・自彊
十 川 操	上中筋・南・玉取・丸山
守 松 英 宣	辻川・上浦団地
島 田 啓 作	八本松西・八本松東
大 島 嘉 之	桑上・牛島駅前・市瀬
高 田 昭 夫	杉尾・高白・天神・教員住宅
庄 野 吉 久	西辻・東辻・東宮間・西宮間
佐 藤 史 子	原・岸ノ上・牛小原
尾 西 敬 子	城ノ内・貞末南・貞末北・城ノ内第二・麻植塚団地
大 塚 美 和 子	先須賀・牛四ツ屋・四ツ屋前
鈴 木 る 子	麻植塚東・麻植塚・麻植塚西
金 山 正 之	内原北部・内原東部・内原西部・プロバンス・長寿園
大 塚 義 人	中島中部・中島東部・中島西部
住 友 恭 宏	山路中央・橋本・長谷・寺谷・山路西
原 田 喜 美 子	岡野南・東原南・東原北・岡野北
藤 井 忠 生	東森藤・東春日免・向原・西春日免
後 藤 田 滋	田中・だん・宮前・三谷
横 納 佐 代 子	乗島第一・乗島第二・乗島西・乗島北・喜来西平和
喜 島 寧 子	喜来東・清美団地・喜来南部
森 本 道 子	北神島・神島団地・喜来第5団地・南神島
原 田 八 重 子	神島ミサワ・喜来西部・喜来西部第一・神島第一
井 内 久 子	中新開地・鴨島甲・栄通り・栄通り甲・中学通り・青柳
工 藤 直 己	北弥生・南弥生・むつみ
美 馬 純 子	北新開地・西新開地
大 塚 美 代 子	東新町1・東新町2・東新町3・東本町・役場東
表 須 眞 子	大和・金光・若宮
桑 原 久 江	光の里・宮本・宮本北
殿 郷	
田 村 義 秋	南銀座・栄町・東本郷・一番町
筒 井 晴 夫	銀座・文楽・中町・元町・駅東
戸 井 信 行	八幡通り・本町・本郷
飛 梅 輝 子	駅前通り・旭町・西本町・稲荷
原 田 美 代 子	鴨 中西・大西
近 藤 年 江	大北・菊美荘
有 田 元 美 子	南新町
乾 健 二	呉島・上下島住宅
後 藤 直 治	飯尾小原・飯尾東・高ノ原
藤 田 美 千 江	唐人・飯尾中央・呉郷北1
藤 田 久 子	飯尾西部・北門・鴨島ハイランド
坂 東 キヨ子	呉郷南1・呉郷西1・呉郷西3・呉郷西4・呉郷西5・呉郷西6・呉郷西8・呉郷第5・呉郷第6
森 西 博 子	呉郷東1・呉郷東2・呉郷北3・呉郷中2・呉郷南2
山 加 代 子	呉郷北2・呉郷中1・呉郷第1・呉郷第2・呉郷第3・呉郷第4
松 浦 政 昭	敷地中央・敷地東部・敷地西部
阿 部 朝 子	敷地奥・敷地南部・樋山地・徳島病院・野藪の里
宮 本 洋 二	大東・中筋団地・中筋第三
富 樫 昌 子	広畑・西中筋
平 島 智 子	江川東部・江川西部
河 野 裕 美	西麻植市・西麻植第6団地・すみれ
西 田 芳 子	東麻植市・南麻植市・北麻植市
平 島 る み 子	西麻植中央・田淵・壇ノ原
江 本 佳 一	東新田・西新田・粟島
谷 本 和 子	西知恵島・多津美・第一多津美・千田
岡 田 美 知 子	東郷東・北須賀・南部東
大 倉 美 登 子	知 中西西・知 中西・知 中西中央・南部西
麻 植 利 治	知 四ツ屋・蛭子・中須賀・東郷西

【川島】	
氏名	担当区域
津 田 啓 子	山田南部・山田芝生・山田西部・山田北部・山田中・山田中須賀
阿 部 裕 行	神後東部・神後西部・城東・岡山寮・水明荘ヴィラ・グランシードK
三 木 敏 行	神後南部・アクティ川島・澤田ハイイツ・森永ハイイツ
喜 多 義 行	城山第一・城山第二・城山第三・北町・北町第一・協調
中 山 純 子	本町・中央・南町・川島春日・川島ハイイツ・町東
森 本 三 子	岡山第一・岡山第一西・岡山第二・桜ヶ丘・サントピア・リッチランド
中 野 秀 進	岡山第四・岡山東・岡山住宅・朝日ヶ丘・学ヶ丘・島田ハイイツ
阿 部 進 進	岡山第三・南寺本町・南寺・南寺中央・ルミエールハイイツ・西谷
高 木 壽 美 子	上桜・源光寺第一・源光寺住宅第二・久保田第一
須 藤 良 一	久保田・久保田第二・天神・大明神
工 藤 和 夫	鷹ヶ巣・パールハイイツ・伊加々志・鍛冶屋敷・敷地
谷 京 子	近久第一・近久第二・近久第三・樋口・近久南住宅・近久東団地
明 石 勢 津 子	東児島第一・東児島・夕陽ヶ丘団地
鈴 木 正 友	西児島・むつみ
東 谷 克 子	一里松・水沼野・住吉・長塚
森 武 男	北久保・西出目・八幡
竹 内 孝 夫	辻・王子・唐戸・吉本南・二ツ森住宅
相 原 忠 忠	峯八・学春日・吉本北・近久・春日住宅北・春日住宅南

【山川】	
氏名	担当区域
森 山 ツルエ	天神・忌部北・忌部南
蔵 本 尋 三	宮島南・宮島北・中央東・中央西
白 山 倫 市	日の出第1・日の出第2
敷 内 和 子	西久保東・西久保中・西久保南
戸 井 一 博	西久保西・祇園
原 田 晴 樹	八坂南・八坂北・青木・老人ホーム
梯 輝 安	諏訪・諏訪東・ほたる川・諏訪中部
松 田 徳 二	北村・若宮・瀬詰八幡・若宮東
佐 山 隆 夫	三島・春日
武 市 泰 夫	湯立東・旭
関 口 勲	湯立西・湯立北
原 井 知 代 子	麦原東・麦原西・住吉
山 田 満 貴 子	宮地・季邦・西ノ原
澤 田 恵 美 子	翁喜台・翁喜台東
浅 尾 匡	旗見・川東東・川東南・恵下・迎坂
山 本 ヤスエ	川東西・川東北
三 木 義 恵	奥川田東・奥川田西・久宗
藤 井 吉 信	中筋・井上・南町
住 友 良 子	中町・西山
脇 田 絹 子	北町・村雲
岩 谷 和 子	川田天神・北島東・北島西
吉 田 理 彦	瀬津・貞田・衣笠
柴 田 佳 彦	東市久保・西市久保・原
山 下 善 廣	舟戸東・舟戸西
竹 内 功	榎谷・大内・楠根地
浅 尾 照 一	皆瀬・桑内・西野峯

【美郷】	
氏名	担当区域
津 田 と よ	湯下・恵美子・天神・古土地
井 上 勝 行	上谷・大鹿・丸山・大野
猪 井 誠 二	月野・中谷・殿河・木屋浦
村 本 和 幸	平・大神・西部・下浦・城戸・平団地
楮 山 信 子	田平・井頭・宮倉・樫平・大岸・東條・西條・横山
川 村 治 吉	倉羅・古井・四ツ松・中古井・照尾・張
西 村 スツエ	宗田・市野々・東部・品野・中筋・高野尾
岩 佐 愛 恵	川俣・刷石・土井ノ奥・峠・川俣団地

主任児童委員	
氏名	担当区域
井 内 衡	鴨島町全域
久 保 さとみ	鴨島町全域
笠 井 麗 子	鴨島町全域
川 村 豊 臣	川島町全域
小 松 美 智 子	川島町全域
原 井 和 子	山川町全域
原 恒 子	山川町全域
藤 厚 史	山川町全域
矢 西 利 子	美郷全域

考えてみよう 男女共同参画

◎母子ふれあいゲームのつどい・母親の悩み相談会
母子で癒され、くつろぎ、楽しむふれあいゲームのつどいです。

また、女性のためのアドバイザーがじっくり、お話を聴き、悩み相談や問題解決のためのアドバイスをします。

とき 平成23年1月30日(日)午後1時30分～3時

ところ 文化研修センター
定員 母子で20人(要申込)

対象 お子さんは幼稚園から小学校低学年

参加費 無料

申込締切日 1月20日(木)

主催 誰もがDVの被害者や加害者にならないために活動している「地域支援ネットワーク」

共催 徳島県立男女共同参画交流センター

問い合わせ・申し込み
地域支援ネットワーク そよ風

☎088(654)1225

◎男女共同参画講演会の開催について
とき 平成23年2月5日(土)午後1時30分

ところ アメニティセンター
講師 山本浩之さん(関西テレビアナウンサー)

演題 「守らなければならないもの」

※第7回吉野川市人権教育研究大会とあわせて行われます。

(詳しくは、28ページに掲載)

◎DV(ドメスティック・バイオレンス)について
配偶者や恋人などからの暴力で悩んでいませんか。

「暴力」には、殴る、けるだけでなく、暴言を吐く、性行為を強要するなど「心理的暴力」も含まれます。DVかもと思っているとき、ひとりで悩まず相談してください。

相談先
県警総合相談センター(24時間対応)

☎088(653)9110
徳島県子ども女性相談センター(年末年始を除く、毎日午前10時～午後10時)

問い合わせ
☎088(623)8110

市企画財政課 ☎22221

人権とびつくす

「人間として生きるには…」

西麻植地区人権教育推進協議会

1998年度からは、人権・同和教育を地域全体で取り組んでいることやみんなに関わっていくことをしっかりと意識してもらうため、世帯から年会費を徴収して住民主体で運営をしています。



主な活動報告

1. 自治会話し合い実践

隣同士がお互いに寄り合っで、建前論ではなく本音で話し合える、本心で語り合ってもらいたい、これらの願いが

集約されたものが自治会話し合い実践で、1982年度から隔年で実施しています。

事前に、役員・推進委員の5～6人で編成した15の班をつくり、その班員・自治会の会長・班長を対象に事前研修会を2回開催し、話し合うテーマをもとに講演や啓発ビデオにより研修を行っています。

本年度は、子どもの人権を主に高齢者や近隣の人々の温かい心と支えの必要性・重要性を確認してほしいという願いを込め、テーマを「きづな・子どもと高齢者の今」と定め各自自治会を訪問しました。啓発ビデオ「いのち輝くとき」を視聴した後、小グループに分かれ約束事としての6つのルールを遵守しながら、ビデオの感想や意見から入り、同和問題をはじめとする様々な人権課題へと話し合いを進めてもらうことを主眼に置きました。全体会に戻り各グループからの報告・全体のまとめを行い、自治会長あいさつで締めくくりました。

そして、各班で出された意見の集約や反省点・課題等を総括して、次回に生かすため1月に総括集会を開催します。

2. 地区公民館と合同視察研修
毎年秋にマイクロスバスにて日帰り人権研修を実施しています。本年度は、参加者25人の参加を得て、大島青松園にて徳島県人会長のお話や島内のフィールドワーク等に充実した一日を過ごしました。

また、公民館や小学校等の各種団体による活動の相乗効果により、人権意識は高まってきていますが、若い世代の方の参加と、家庭における話し合いの定着化、人権問題に無関心な住民の解消をいかに図るかが今後の課題です。

人権問題は「心のいのちの問題」また「人が幸せに生きる基本の問題」ととらえ、「人ごとではなく、我がごととして」の視点を大切にするともに、「人間として生きるには、人を人として大切にすることは、地域、西麻植」をめざし、人権教育啓発の推進と発信に努めているところです。

記事に関するご意見・ご感想をお寄せください。

吉野川市人権教育推進協議会(市人権課内) ☎22229

情報ひろば

お知らせ

ペットで偶蹄類(ミニブタ)、ヤギ等を飼っている方へお願い

吉野川市では、家畜として飼われている牛、豚については、飼育状況を把握していますが、ペットとして飼われているものについては把握ができていません。

家畜伝染病が発生した場合、ペットとして飼育されている動物を通じて感染が拡大する恐れもあります。市では、対策に万全を期するため、感染の可能性のある動物の飼育状況を把握したいため、ペットとしてミニブタ、ヤギ等の偶蹄類を飼っている方は、農業振興課(市役所2階)へご連絡をお願いいたします。

問い合わせ・連絡先

市農業振興課 ☎22228

農地バンクが開始されます

高齢化や農業後継者不足等によ

り年々耕作放棄地が増加しています。このような状況を受け、市では耕作放棄地対策の一環として、農地所有者と規模拡大に意欲のある農業者等との間での農地情報提供により限りある農地の有効活用につなげていくことを目的に、農地情報登録制度(農地バンク)を開始します。

本制度の手続き等につきましては、農業振興課(市役所2階)までお問い合わせください。

問い合わせ

市農業振興課 ☎22228

平成23年度学校給食センター物資納入業者登録申請受付

吉野川市学校給食センターに学校給食用物資の納入を希望される方は、次のとおり申請書を提出してください。

受付期間 2月1日(火)～10日(木)
郵送の場合は2月10日(木)消印有効
有効期間 4月1日から1年間

提出場所 吉野川市学校給食センター

提出方法 持参の場合は、午前8時15分～午後5時(土・日は除く)申請条件 吉野川市学校給食用物資調達納入要綱に記載する基準を満たすもの

要綱については、吉野川市ホームページに掲載しています。詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ・連絡先

〒779-3303
吉野川市川島町栗村2286
吉野川市学校給食センター

☎3232

緑の募金の実績報告

平成22年度緑の募金(秋の家庭募金)では、自治会の皆さんに大変ご協力をいただきありがとうございます。春に実施いたしました学校募金と合わせて、290万円以上の募金を(社)とくしま森とみどりの会へ納めることができました。

緑の募金は、水源地域や里山での森づくりボランティアによる森

林整備、身の周りの緑化、間伐材の利用促進、緑化推進に係る国際協力など、幅広くさまざまな活動に利用されています。

吉野川市支部においても地域の緑化事業および森林整備事業などを自主的に行う団体、または公園や学校の緑化を推進する自治会や子ども会に対して交付金事業を行っています。今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

募金の内訳

種類	金額
家庭(自治会)募金	2,633,791円
企業募金	20,583円
学校募金	285,513円
募金箱	772円
合計	2,940,659円

問い合わせ

市農地林業課内(社)とくしま森とみどりの会吉野川市支部

☎22223

ごみ指定袋には、自治会名・氏名を必ず書いて出しましょう!

固定資産評価審査委員の紹介

吉野川市議会の同意を得て、次の5人の方に固定資産評価審査委員会の委員をお願いすることになりました。(敬称略)

- 大塚 敏明 (鴨島町)
- 佐野 勝代 (鴨島町)
- 河野 住江 (川島町)
- 宮本 清 (山川町)
- 佐藤 榮一 (美郷)

問い合わせ

市総務課 ☎22231

中央広域環境施設組合からのお知らせ

指名願いの受け付け

受付期間 2月1日(火)～3月31日

(必着)

有効期間 平成23年4月1日から

1年間(平成23年度)

提出場所 中央広域環境施設組合

(郵送でも受け付けます。)

種類 建設工事関係、測量・建設
コンサルタント関係、運搬関係(一般貨物運送事業許可業者)、物品の製造、買入れ、売払い、役員提供関係

提出先 〒771-1402

徳島県阿波市吉野町西条字藤原70

番地1 中央広域環境施設組合

管理者 野崎國勝

問い合わせ

中央広域環境施設組合 中央広域

環境センター業務課

☎088(637)7127

FAX088(637)7128

催し

第6回吉野川市公民館振興

大会記念講演

とき 平成23年2月6日(日)

午後1時30分～4時30分(午後1

時受付)

ところ 上浦公民館

講師 大久保 計雄さん

演題 「障害予防と日々健康に過

ごすために」

主催 市教育委員会・吉野川市公

民館連絡協議会

問い合わせ

市生涯学習課

☎(42)4115

募集

平成23年度「吉野川市臨時職員」の登録者募集

平成23年度吉野川市臨時職員任用予定者名簿に登録希望の方は、次によりお申し込みください。必要に応じ、登録者の中から臨時的に任用します。

現在、臨時職員として勤務(登録)されている方も、平成23年3月31日で無効となりますので、新規に登録が必要です。

職種

【一般職員】事務補助員・調理員・労務作業員等

【教諭・保育士等】幼稚園教諭免許、保育士資格等、資格を有する方(取得見込みの方)

【保健師・看護師・管理栄養士等】保健師免許、看護師免許、管理栄養士免許等、資格を有する方(取得見込みの方)

日額賃金

●一般事務職、調理員等 6500円

●教諭、保育士(免許、資格必要)

7000円

●保健師、看護師、管理栄養士(免許必要) 7000円

●道路作業員 8300円

●清掃作業員 9400円

※通勤距離が2km以上の方は、別途通勤手当が支給されます。

申込方法 履歴書に希望する職種等必要事項を記入し、総務部総務課(市役所3階)へ提出してください。ただし、幼稚園教諭希望の方は、教育委員会教育総務課(山川庁舎1階)へ提出をお願いします。

※教諭・保育士・保健師・看護師・管理栄養士等については、資格証等の写しを必ず添付してください。

※市販の履歴書をご利用ください。

申込締切日 1月31日(月)

選考方法 書類選考等

任用期間 原則として、平成23年

9月末までの必要な期間。なお、継続して任用が必要なときは、6

カ月を超えない期間で任用します。

※本年度(平成22年度)に臨時職員として勤務されている方は、原則として平成23年度継続雇用はできません。

問い合わせ・申し込み

市総務課 ☎22231

市教育総務課 ☎(42)4113

地域審議会委員を募集します

地域審議会委員の任期満了に伴い、公募による委員を次のとおり募集します。ぜひご応募ください。

●地域審議会とは

市町村の合併の特例に関する法律に基づき、合併前の町村ごとに設置している審議会です。市長のまちづくりに対する諮問に応じて審議し、答申するものです。

地域(旧町村)ごとに15人以内をもって組織しています。このうち公募の委員が3人以上となっています。

●応募要領

応募要件 旧鴨島町、旧川島町、旧山川町、旧美郷村に住所を有する吉野川市民で、かつ、選挙権を有する方

募集人員 地域ごとに3人以内
任期 2年(平成23年4月1日から平成25年3月31日まで)

応募方法 次に掲げる事項を記入したものの(用紙、様式は自由)を企画財政課まで郵送、FAXまたはEメールでお申し込みください。
①表題「地域審議会委員申込書」

②住所、氏名、年齢、性別、電話番号

③応募の動機や吉野川市政に対して思うこと(4000字程度)

応募締切 2月28日(月)

選考方法 委員の選考は、申込書による書類審査により行います。選考結果 応募者全員に選考結果を通知します。

問い合わせ・申し込み

〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島1-15番地1

吉野川市総務部企画財政課

☎22221 FAX22244

Eメールアドレス

kikaku@city.yoshinogawa.lg.jp

保養センター上桜・鴨島温泉「鴨の湯」嘱託職員募集

募集人数 若干名

職務内容 営業前の清掃・準備、入浴受付、サウナマット交換、その他温泉施設一般業務

勤務時間

◆保養センター上桜 約週28時間

／シフト制(変則勤務あり)

◆鴨の湯 約週30時間／1日2交代制

月額賃金 11万～12万6500円
雇用期間 平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

※社会保険・雇用保険加入

申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、商工観光課(市役所2階)に提出してください。
申込期限 2月10日(木)まで
選考方法 書類選考・面接

問い合わせ・申し込み

市商工観光課 ☎22226

「プリザーブドフラワーでコサージュづくり」&「預かり体験」参加者募集

～ファミリー・サポート・センター サポート体験交流会～

ファミリー・サポート・センターの会員間での交流を深め、子どもを預ける体験と預かる体験ができる「サポート体験交流会」を行います。

募集対象者 吉野川市ファミリー・サポート・センターに関心のある方

とき 2月8日(火)・24日(木)午後2時～4時
ところ 川島庁舎2階・3階(ち

びっこドーム) 内容

○預ける体験
子どもを預けている間(当日、預ける児童がいなくても可)、プリザーブドフラワーでコサージュをつくりまます。

預かり児童 0歳～小学校6年生
講師 中川育代さん

定員 各日15人ずつ(先着順)
参加料金 無料

○預かり体験
会則により1時間当たり700円を支給します。

定員 各日5人程度
受付期間 1月27日(木)から(定員になり次第締め切ります)

問い合わせ・申し込み

ファミリー・サポート・センター(市子育て支援センター内)

☎256616



プリザーブドフラワー

生活・ビジネス

平成23年度中央広域環境 施設組合臨時職員の募集

職種 一般事務(文書作成・
表計算ソフト使用可の者)

募集人数 若干名

勤務先 阿波市吉野町西条字
藤原70番地1 中央広域環境
施設組合 中央広域環境セン
ター

賃金 日額 6000円

申込方法 市販の履歴書に必
要事項(写真必要)を記入し
中央広域環境センターへ提出
してください。

※郵送提出不可

募集期限 1月24日(月)まで

選考試験 2月13日(日)午前8
時30分受付/午前9時試験開
始

採用方法 書類選考・面接

問い合わせ・申し込み
中央広域環境センター総務課

☎088(637)7127

**徳島地方方法務局におけ
る会社・法人登記事務の
取扱庁の変更について**

現在、徳島地方方法務局阿南
支局および美馬支局において

取り扱っています会社・法人
登記事務については、平成23
年2月7日(月)から、徳島地方
方法務局登記部門で取り扱うこ
ととなりました。

なお、不動産登記事務、会
社・法人登記事務のうち登記
事項証明書および印鑑証明書
の交付事務等については、変
更することなく、引き続き阿
南支局および美馬支局におい
て取り扱います。

また、取扱庁の変更に伴い
必要となる登記申請手続等は
ありません。

問い合わせ
徳島地方方法務局登記部門

☎088(622)4582

徳島地方方法務局阿南支局

☎0884(22)0410

徳島地方方法務局美馬支局

☎0883(52)1164

**新高校の名称は「徳島県立
吉野川高等学校」に決定**

徳島商業高等学校と阿波農
業高等学校が再編統合し、現
鴨島商業高等学校の校地に平
成24年4月に開校する新設統
合高等学校の校名を、「徳島
県立吉野川高等学校」に決定
いたしました。校名には「吉

野川の両岸の2校が統合し、
吉野川の如く、清らかに隆々
と発展して欲しい」という願
いを込めています。校名募集
に際しましては、多数のご応
募ありがとうございました。

吉野川高等学校の概要

吉野川高等学校は、両校が
培ってきた商業教育、農業教
育を継承するとともに、食の
安全・安心の観点からの教育
を加え、商業科と農業科併設
のメリットを生かし、商・農
が連携した教育を行います。

商業科

◆会計ビジネス科
簿記会計、原価計算、経営
分析について学習し、経理業
務従事者などの育成や大学等
への進学をめざします。

◆情報ビジネス科
表計算ソフトを使ったデー
タ処理、画像処理、ネット販
売について学習し、Webデ
ザイナー、起業家の育成や大
学等への進学をめざします。

◆食ビジネス科
食材調達から調理、店舗経
営を学習し、自然食レストラ
ン経営、食品販売などの食ビ
ジネス従事者の育成や大学等
への進学をめざします。

農業科

◆農業科学科
有機農法など環境に配慮し
た農業生産について学習し、
農業後継者、農業技術者など
の育成や大学等への進学をめ
ざします。

生物活用科

草花、ハーブなどの園芸作
物の栽培について学習し、園
芸装飾技能士、フラワー装飾
技能士などの育成や大学等へ
の進学をめざします。

問い合わせ
県教育委員会 教育改革課

☎088(621)3154

「菊づくり」参加者募集

鴨島町菊友会では、菊づく
りの参加者を募集しています。
菊づくりに興味のある方、初
心者の方、大歓迎です。参加
を希望する場合は、菊友会事
務局までご連絡ください。

菊友会で育てた菊鉢につい
ては、菊人形・菊花展、四国
菊花品評会に出展しています。
参加資格 市内在住の方で、
菊づくりに興味のある方

問い合わせ
鴨島菊友会事務局(吉野川商
工会議所内) ☎242274

吉野川市暮らしの ガイドブック発刊 市内全世帯配布

官民協働で進めてきました
市役所の手続きや地域情報、
地元事業者の広告などを掲載
した「吉野川市暮らしのガイ
ドブック」が完成しました。

暮らしのガイドブックの印
刷製本、配布に係る経費は掲
載する広告料で賄い、市内全
世帯と転入者にも無料配布さ
れます。発行に際し、広告に
協力していただきました、多
くの事業者の方々に感謝申し
上げます。12月中旬に市内全世
帯に配布いたしました。届
いていない方は企画財政課
(市役所3階)まで問い合わせ
ください。

問い合わせ
市企画財政課 ☎22221

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック

吉野川市暮らしのガイドブック



清掃ボランティアのご案内

除草作業、清掃作業を行います。作業道具は、用意しています。

江川湧水源周辺

集合場所 江川湧水源「いやしの舎」(吉野川遊園地西側)
作業日時 2月1日(火)
午前7時～7時30分

多津美橋～江川・鴨島公園

集合場所 多津美橋あずまや(鴨島第一中学校西側)
作業日時 2月1日(火)
午前7時～8時

問い合わせ

NPO法人 江川エコフレンド
☎248660

巡回職業相談

対象者 職業相談希望の方
内容 県内求人情報の提供と職業相談、職業についての知識や就職の心構えについて指導
※雇用保険の受け付けは行いません。

【山川】

とき 1月17日(月)、2月7日(月)午前10時～11時30分
ところ 八坂会館

【川島】

とき 1月12日(水)、2月9日(水)、午後1時30分～2時30分
ところ こだま会館

問い合わせ

ハローワーク吉野川
☎242166

鴨島公民館だより

「江戸落語・上方落語」

とき 2月6日(日)午後1時～
入場料 1000円
● ボランティア募集
皆さんの特技・趣味を生かして、ボランティア登録していただけますか？

① イベントボランティア

元氣祭り、マジックショーなどで手伝っていただける方

② 教室講師ボランティア

講師をしていただける方

● ロビー無料展示場の作品募集(1月からの展示作品)

皆さんの趣味の作品展をしませんか。写真、絵画、手芸、その他展示できるものならなんでもOKです。(無料)

● 市民参加の企画の提案募集

実行委員会など作って一緒にやってみませんか。小さな集まりによる話、実技から大

きなイベントまで。

● ショーケースの不用になっ たものをいただけませんか。

市内の特産品を常設したり、趣味の収集物を展示したりして多くの方に見ていただくと思えます。そこで、使わなくなったショーケースを提供していただける方を探しています。お電話いただけたら見に行かせていただきます。

● 指定管理5年間の来館者数(平成22年12月末)が30万人を越えました。

お問い合わせ・申し込み
鴨島公民館 ☎245111

文化研修センター通信

鴨島ウインドアンサンブル
～親子で楽しむファミリーコンサート～

● 吉野川市文化協会・講演会

とき 2月27日(日)午後1時30分～3時
ところ 鴨島公民館

● 吉野川市文化協会・講演会

とき 2月27日(日)午後1時30分～3時
ところ 鴨島公民館

● 吉野川市文化協会・講演会

とき 2月27日(日)午後1時30分～3時
ところ 鴨島公民館

マ「天地人」の原作者が熱く語る)

入場料 1000円(当日券は1200円)
主催 市文化協会

問い合わせ・申し込み

文化研修センター
☎220015



吉野川警察署だより

「110番」のしくみ

どこからかけても、徳島市万代町の徳島県警察本部内にある通信指令課につながります。

「110番」のしくみ

通信指令課は、「110番通報」を受けると同時に、管轄する警察署のパトカーや交番等の警察官を現場へ出動させ、通報した皆さんの緊急状態の解消に努めます。

正しい「110番」のかけ方

・家庭や職場の加入電話からそのまま数字の110を順に押すか、回してください。
・携帯電話からそのまま数字の110を順

問い合わせ

吉野川警察署 ☎256110
鴨島町交番 ☎242331

に押してください。

・緑色の公衆電話から受話器を取って、前面にある「赤ボタン」を押してから、数字の110を順に押します。

料金は不要です。

・灰色の公衆電話(デジタル電話)から

受話器を取って、そのまま数字の110を順に押します。料金は不要です。

110番通報のポイント

1 何がありましたか。

2 どこでありましたか。

3 いつありましたか。

4 犯人は(人数、人相、服装、逃走方向など)

5 いまどうなっていますか。

6 あなたの住所、氏名、連絡先は。

受理内容は、同時に関係警察署も聞いており、電話中でもパトカーや警察官が現場に向かうようにしています。

#9110の利用方法

相談や問い合わせ等の緊急性のない電話は、警察本部の「警察相談電話」#9110を利用してください。

問い合わせ
吉野川警察署 ☎256110
鴨島町交番 ☎242331

古着は、指定の日に燃やせないごみの指定袋に入れて出してください。市役所フリーマーケット会場でも回収を行っています。

平成22年中所得の申告相談について

市・県民税と国保税の課税基礎となる平成22年中所得の申告相談を行います。

なお、今年も国民健康保険被保険者証(国保保険証)は、3月下旬に世帯ごとに郵送されます。今回の申告相談では交換いたしません。(国民健康保険税滞納等の理由により送付されない場合もあります)

申告の必要な方

平成23年1月1日現在、吉野川市に住所のある方は所得申告が必要です。
ただし、次のいずれかに該当する方は、原則として市へ申告の必要がありません。

- ①税務署等で確定申告書を提出される方
- ②会社などから市役所へ年末調整済の給与支払報告書が提出されており、その給与以外の収入がない方
- ③公的年金等支払報告書が市役所へ提出されており、その公的年金以外の収入がない方

※ ②③に該当する方で、報告されていない控除(扶養・生命保険・医療費の控除など)を新たに受ける方は、確定申告または市・県民税申告をする必要があります。

ただし、前年中の収入が公的年金だけで

- ・年齢が65歳未満(昭和21年1月2日以後に生まれた人)で公的年金収入が98万円以下
- ・年齢が65歳以上(昭和21年1月1日以前に生まれた人)で公的年金収入が148万円以下の方は今回の申告は必要ないと考えられます。

◎ 収入が非課税所得(遺族年金や障害年金等)だけの方は市・県民税は課税されませんが、保険料等の算定に必要な場合がありますので、その旨申告をお願いします。

自分は申告が必要かどうか不明のときは税務課(市役所1階)までお問い合わせください。

所得税(国税)の確定申告について

確定申告書は、「確定申告書の手引き」等を参考に自分で記入し、郵送などで早めに川島税務署(☎252211)へ提出してください。還付申告の場合、申告期間前でも提出可能です。

また、e-Tax(国税電子申告・納税システム)で電子申告をした場合は、所得税額から最高5,000円が控除されるなどの制度があります。

詳しくは川島税務署(☎252211)までお問い合わせください。

市役所での申告相談時に所得税(国税)の確定申告書を提出する場合は、必ず収支計算・集計をした状態で申告書をご持参ください。

次の所得・控除を申告する場合は川島税務署でお願いします。

- 譲渡所得(土地、家屋、株式等)
- 住宅借入金等特別控除
- 青色申告
- 消費税申告

上記以外にも申告内容によって税務署で直接申告を行っていただく場合がありますのでご了承ください。

飼い主としてのマナーを守りましょう。犬のふんは持ち帰りましょう。

公的年金以外の収入がない方へ

公的年金受給者の確定申告説明会が次の日程で開催されます。公的年金から所得税が源泉徴収されている方（公的年金以外に収入がある方は除く）は、ぜひご参加ください。

- 平成23年2月1日（火） 午前9時30分～正午 市役所3階大会議室
午後1時00分～4時00分
- 平成23年2月2日（水） 午前9時30分～正午 市山川庁舎2階
午後1時00分～4時00分 201・202会議室

申告相談日程

21ページ参照

受付時間：午前9時30分～午後4時

（一部に正午または午後3時までの日があります。ご注意ください。）

申告相談時にお持ちいただくもの

- ①印鑑（スタンプ印は不可）
- ②所得の計算に必要な書類（収入や必要経費のわかる書類）
- ③給与収入がある方や年金を受給中の方は、平成22年分源泉徴収票
- ④平成22年中に支払われた社会保険料、生命保険料、地震保険料、その他各種控除の対象となるものの証明書等※国民年金保険料を控除する場合には、厚生労働省年金局発行の支払証明書が必要です。
- ⑤障害者の控除を受ける方は、身体障害者手帳等の障害の程度を証明できるもの（平成22年中に福祉事務所で障害者控除対象者認定書の交付を受けた方はその認定書）
- ⑥税務署から送られてきた確定申告書（市役所経由で税務署へ確定申告書を提出される方）
- ⑦本人名義の口座番号のわかるもの（市役所経由で税務署へ確定申告書を提出される方）



注意

- 農業所得・営業所得・不動産所得を申告される場合は収支内訳書（収入・経費の集計）を必ず作成してください。
- 医療費控除を申告される場合は、人別・病院別に領収書・レシートの集計を必ずしてください。集計ができていない場合、受け付けできないことがあります。申告期間中は、相談者で大変混雑することが予想されます。少しでもスムーズな相談ができるようにご協力ください。

市・県民税住宅借入金等特別税額控除について

市・県民税における住宅借入金特別税額控除について対象となる方は、昨年から市町村民税道府県民税住宅借入金等特別税額控除申告書を提出していただく必要はありません。ただし、給与所得者の場合、給与支払報告書（源泉徴収票）に「住宅借入金特別控除の額」、「住宅借入金等特別控除可能額」、「居住開始年月日」欄に金額等が記載されていることが必要です。

確定申告される方についても、同様に市町村民税道府県民税住宅借入金等特別税額控除申告書の提出の必要はありません。

市・県民税からの住宅借入金特別税額控除の対象となる方は、所得税から控除しきれなかった額のある方で

- 平成11年1月1日～平成18年12月31日までに入居された方
- 平成21年1月1日～平成25年12月31日までに入居された（される）方

※平成19年1月1日～平成20年12月31日までに住宅を取得し入居された方については、市・県民税からの税額控除の対象になっていません。ご了承ください。

●問い合わせ 市税務課 課税第一係 ☎22215

地域ぐるみで未然に高齢者虐待を防ぎましょう！

平成22年中所得申告相談日程表

受付時間 午前9時30分～午後4時00分（一部に正午または午後3時までの日があります。ご注意ください。）

国民健康保険被保険者証（国保保険証）は、3月下旬に原則として個別に郵送されるため、今回の申告相談では交換いたしません。（滞納等の理由により郵送されない場合があります。）

鴨 島 町		
相談日	会場	地域区分
2月16日(水)	市役所1階101会議室	鴨島地区
2月17日(木)		
2月18日(金)	上浦地区公民館	上浦地区
2月21日(月)	牛島地区公民館	牛島地区
2月22日(火)		(2月22日(火)は正午まで)
2月23日(水)	西麻植地区公民館	西麻植・敷地地区
2月24日(木)		(2月24日(木)は正午まで)
2月25日(金)	市役所1階101会議室	森山地区
2月28日(月)	市役所1階101会議室	飯尾・呉郷地区
3月 1日(火)		
3月 2日(水)	市役所1階101会議室	知恵島地区
3月 3日(木)	市役所1階101会議室	鴨島町全域
3月 4日(金)		
3月 7日(月)		
3月 8日(火)		
3月 9日(水)		

川 島 町		
相談日	会場	地域区分
2月16日(水)	東児島老人憩の家	三ツ島・学地区
2月17日(木)	東児島老人憩の家	児島・学地区
2月18日(金)	川島庁舎2階大会議室	山田・川島・宮島地区
2月21日(月)	川島庁舎2階大会議室	栗村地区
2月22日(火)		
2月23日(水)	川島庁舎2階大会議室	川島町全域 (正午まで)

山 川 町		
相談日	会場	地域区分
2月24日(木)	山瀬地区公民館	山瀬天神 忌部北・南 中央東・西 宮島南・北
2月25日(金)	山瀬地区公民館	西久保東・中・南・西 諏訪 諏訪東・中部 ほたる川
2月26日(土)	山川庁舎3階 講堂	山川町・美郷全域 (午後3時まで)
2月28日(月)	山瀬地区公民館	日の出第1・第2 北村 若宮 若宮東 瀬詰八幡
3月 1日(火)	山川庁舎3階 講堂	三島 春日 中筋 井上 久宗 皆瀬 桑内 榎谷 大内 楠根地
3月 2日(水)	山川庁舎3階 講堂	祇園 八坂南・北 青木 湯立東・西・北 旭
3月 3日(木)	山川庁舎3階 講堂	南町 中町 北町 西山 川田天神
3月 4日(金)	山川庁舎3階 講堂	宮地 季邦 住吉 翁喜台・東 西ノ原 (午後3時まで)
3月 5日(土)	川田西小学校体育館	原 貞田 衣笠 東市久保 瀬津 西市久保 舟戸東・西(正午まで)
3月 7日(月)	山川庁舎3階 講堂	奥川田東・西 旗見 迎坂 村雲 北島東・西
3月 8日(火)	山川庁舎3階 講堂	麦原東・西 川東東・南・西・北 恵下
3月 9日(水)	山川庁舎3階 講堂	山川町全域 (午後3時まで)

美 郷		
相談日	会場	地域区分
2月26日(土)	山川庁舎3階 講堂	美郷全域 山川町全域 (午後3時まで)
3月10日(木)	ふるさとセンター	中村・中枝・種野地区 (午後3時まで)
3月11日(金)	東山老人憩の家	東山地区 (午後3時まで)

吉野川市全域		
相談日	会場	地域区分
3月10日(木)	市役所3階大会議室	鴨島町・川島町・山川町全域 (美郷除く)
3月11日(金)		
3月13日(日)	市役所3階大会議室	吉野川市全域
3月14日(月)		
3月15日(火)		

◎所得税の確定申告書については、川島税務署でも受け付けています。

《交通安全標語優秀作》あかいろは とまれのしるし きをつけよう 丸若 史奈 (知恵島幼稚園)

e-Tax
でデータ送信!

又は



便利な 申告書の作成は 国税庁ホームページの



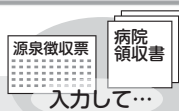
「確定申告書等作成コーナー」で!!

画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。



「e-Tax(電子申告)」を利用する方にもおすすめ!

「確定申告書等作成コーナー」で作成したデータは、e-Tax(電子申告)を利用して提出できます。



入力して…



入力データを送信!

「e-Tax」を利用して申告すると…

① 最高5,000円の税額控除

平成22年分の所得税の確定申告を本人の電子署名および電子証明書を付して、申告期間内にe-Taxで行うと、所得税額から最高5,000円の控除ができます(平成19年分から平成21年分のいずれかの年分の確定申告でこの控除を受けた方は受けられません。)

② 添付書類の提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容(病院などの名称・支払金額等)を入力して送信することにより、これらの書類の提出または提示を省略することができます(確定申告期限から3年間、税務署から書類の提出または提示を求められることがあります。)

③ 還付金がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています(3週間程度に短縮。)

e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得(手数料が必要です。また、有効期限は3年間です。)、ICカードリーダーライタの購入などの事前準備が必要です。

国税庁ホームページ www.nta.go.jp

確定申告

検索

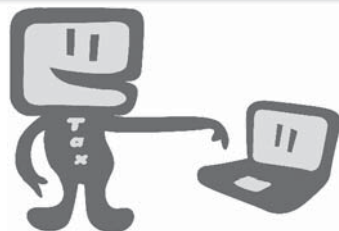
～ 「e-Tax」をご利用いただく前に～

電子証明書をすでに取得されている方は、電子証明書の有効期限切れにご注意ください。「公的個人認証サービス」の電子証明書の有効期限は3年となっており、有効期限切れの場合は、新たに取得する必要があります。

もっと詳しい情報は

e-Taxホームページでは、利用開始の手続き、ご利用時間、パソコンの環境、e-Taxソフトの操作方法、よくある質問(Q&A)など、e-Taxに関する最新の情報についてお知らせしています。

e-Taxご利用前にぜひご覧ください。



●問い合わせ

川島税務署 ☎(25)2211

ひとりで悩まずに相談してください。

とくしま自殺予防センター ☎088(602)8911 9:00~16:00(土・日・祝日・年末年始除く)

「健康に関する情報箱」 パート1

「脳脊髄液減少症」はあまり耳慣れない病名ですが、主に交通事故やスポーツ障害などで、脳脊髄液が漏れ続け、頭痛、頸部痛、めまい、倦怠、不眠、記憶障害などのさまざまな症状を呈する病気とされています。

しかし、現時点では診断基準や治療方法が確立されておらず、こういった症状があるにもかかわらず、診療を行っている病院がわからなかったり、周囲から十分な理解が得られず苦しい思いをされたりする方がいらっしゃいます。

こうしたことから国では、平成19年度から研究班を設置し、現在医学的な解明を進めていますが、徳島県でもこの現状を踏まえ、県内医療機関のご協力を得て「脳脊髄液減少症」の診療に関する実態調査が行われました。

●脳脊髄液減少症の診療が可能な医療機関について

診療が可能な医療機関のうち、公表について承諾のあった医療機関は次のとおりです。

(平成22年3月現在 *徳島県ホームページより)

医療機関名	所在地	診療体制
賀川脳外科クリニック	徳島市応神町東貞方字西中須245-1 電話:088-683-3101	診療科:脳神経外科 診療日時:月~水・金・土 9:00~18:00
高杉内科外科小児科脳外科	徳島市国府町芝原字天満25番1 電話:088-642-7474	診療科:脳神経外科 診療日時:月・火・木・金 9:00~20:00 土 9:00~18:00 日 9:00~12:30
麻植協同病院	吉野川市鴨島町鴨島252 電話:0883-24-2101	診療科:脳外科 診療日時:火~木 9:00~12:00
阿南共栄病院	阿南市羽ノ浦町中庄蔵ノホケ36番地 電話:0884-44-3131	診療科:内科、脳外科 診療日時:内科 月~金 8:30~14:00 脳外科 月・水~金 8:30~11:30 火 8:30~10:00

●問い合わせ 市健康推進課 ☎(25)6615

休日・夜間在宅当番医表

1月・2月

- 平日/17時~23時 ●休日/8時~23時
- 印は、休日診療日です。
- 徳島中央テレビ、ケーブルネットおえの2チャンネルでも放送しています。
- 一部変更になる場合もありますので、受診の際は、医療機関に電話確認の上、ご利用ください。 ●問い合わせ/市健康推進課☎(25)6615

医院名	電話番号	1月	2月	医院名	電話番号	1月	2月	医院名	電話番号	1月	2月
和田耳鼻咽喉科	24-2566	12	14	中西内科クリニック	42-6755	27		谷 医 院	42-2353		⑪
梶本胃腸科内科	24-2413	13	12	鴨島耳鼻咽喉科	24-8070	28		石原小児科	24-2388		15
鈴木内科(敷地)	24-5880	14	⑬	いぬい産科婦人科クリニック	22-1230	29		糸田川眼科	24-2531		16
阿部整形外科	24-4880	15	⑳	杉山医院	25-2802	⑳		古本内科クリニック	24-7377		17
美摩病院	24-2957	⑯	19	石原内科循環器科	24-2536	31		後藤田外科	24-2720		18
鈴木内科(喜来)	24-3413	17	⑳	グリーン耳鼻咽喉科	24-2488		1	渡辺医院	24-7177		21
岸整形外科	25-3133	18		森住内科医院	22-3010		2	四宮医院	25-2016		22
鴨島病院	24-6565	19		麻名内科外科クリニック	26-0020		3	松永医院	42-2110		28
富本医院	42-3123	20	24	山下耳鼻咽喉科クリニック	42-7533		4	小児救急医療体制  日曜日の9時~17時、 小児科専門医が診てくれます。 ●麻植協同病院(第2・4週) ☎(24)2101 ●阿波病院(第1・3・5週) ☎(36)5151			
工藤内科医院	42-3113	21	25	さくら診療所	42-5520		5				
高橋皮膚科クリニック	24-5122	22	23	木村内科胃腸科	24-6413		⑥				
矢田医院	25-2006	⑳		かなめ小児科内科クリニック	26-0310		7				
井内内科	24-3070	24	26	三木クリニック	42-6616		8				
島野外科内科	25-3060	25		あおぞら内科	22-1131		9				
杏和医院	22-0333	26		糸田川クリニック	24-7555		10				

みんなで支えよう ～介護保険～



第4回 訪問介護サービス

在宅で利用できるサービスのひとつに、ホームヘルパーが訪問し、「身体介護」や「生活援助」を行ってくれる訪問介護サービスがあります。

訪問介護サービスの対象となるもの

身体介護

- 食事や入浴の介護
- オムツの交換、排せつの介助
- 衣類の着脱の介助
- 体位変換
- 洗髪、つめ切り、身体せいしきの清拭
- 通院・外出の付き添い など

生活援助

- 食事の準備や調理
- 衣類の洗濯や補修介助
- 掃除や整理整頓
- ベッドメイク
- 生活必需品の買い物
- 葉の受け取り など

訪問介護サービスの対象とならないもの

- 家族全員分の食事の準備や洗濯など、利用者本人以外のための家事
- 主に利用者が使用する居室等以外の掃除
- 来客の応対（お茶や食事の手配）
- 自家用車の洗車や清掃
- 犬の散歩などペットの世話
- 留守番
- 草むしりや花木の手入れ
- 家具や電気器具などの移動や模様替え、修繕
- 室内外の家の修理、ペンキ塗り
- 大掃除、ガラス磨き、ワックスがけ
- 正月の準備など手間をかけてする調理
- 医療行為
- 預貯金の引き出しなど金銭や貴重品の取り扱い
- 緊急時の救急車への同乗・付き添い
- 利用者行方不明時の捜索 など

訪問介護（ホームヘルプサービス）は、利用者本人のための介護や援助が基本です。本人の自力では困難で、身近にサポートしてくれる人がいない場合に提供されるサービスです。本人の援助に直接該当しないことや、日常生活上の家事の範囲を超えることなどは、サービスの対象外になります。

訪問介護サービスのうち、「身体介護」については、食事、入浴、排せつなどの生活動作ができず介助を必要とする場合に、同居家族の有無などにかかわらず利用できる

「生活援助」については、一人暮らしの利用者、または同居家族が障害や病気のために家事を行うことが困難である場合に利用できます。同居家族がいても、家族が介護疲れで共倒れ等の深刻な問題が起きてしまうおそれがある場合、家族が高齢で筋力が低下している行うのが難しい家事がある場合、家族が仕事などで長時間にわたり不在で日中に利用者が必要とする援助ができない場合など、やむを得ない事情がある場合にも利用で

きます。

「生活援助」については、一人暮らしの利用者、または同居家族が障害や病気のために家事を行うことが困難である場合に利用できます。同居家族がいても、家族が介護疲れで共倒れ等の深刻な問題が起きてしまうおそれがある場合、家族が高齢で筋力が低下している行うのが難しい家事がある場合、家族が仕事などで長時間にわたり不在で日中に利用者が必要とする援助ができない場合など、やむを得ない事情がある場合にも利用で

きます。

ホームヘルパーは家庭のお手伝いさんではなく、利用者本人の自立のサポートが役割です。頼めることは全部頼むのではなく、本人や家族が「できること」と「できないこと」を検討し、できない部分をサポートしてもらいましょう。

一人ひとりの利用者がいつまでも、その人らしい生活を実現していくために、ケアマネジャーと相談しながら、利用者本人や家族の状況に応じた、必要なサービスが受けられるようにしましょう。

《交通安全標語優秀作》みんなでかくにん ひとつもくるまもじてんしゃも 貞野 瑠之介(川田西幼稚園)

介護予防講演会

入場無料

とき 2月1日(火)
午後2時から5時

ところ 吉野川市文化研修センター

認知症って何だろう？

講師



七條文雄さん

七條文雄さん(認知症サポート医・日本脳神経外科学会認定医)
(鴨島病院・鈴江病院・鳴門山上病院・内海病院・ライフクリニック)

『この物忘れって、年のせい？それとも...?』
日ごろみられる物忘れ。病気でしょつか？ それとも年のせいでしょうか？
代表的な認知症には、アルツハイ

マー型認知症、ピック病、血管性認知症、レビー小体型認知症、特発性正常圧水頭症などがあります。
『認知症の薬って?』『手術を受ければ治る認知症ってあるのですか?』
これらをわかりやすく解説していただきます。

吉野川市楽しい脳体操

講師



住友祐介さん

住友祐介さん(作業療法士)
(鴨島病院作業療法科科長)

吉野川市の認知症予防の取り組みについて、作業療法士の立場からお話していただきます。

※会場では、介護予防教室で新聞紙を用いて作った「エコバッグ」の展示や作り方指導なども行います。

問い合わせ

市介護保険課 地域支援係

☎256627

1月・2月の介護予防教室

日	曜日	時間	場所	地区	内容		
1月	12	水	9:30~10:30	川島公民館久保田分館	川島	健康チエック 介護予防体操	
	13	木	9:00~11:00	西麻植地区公民館	鴨島		
	14	金	9:30~10:30	三ツ島西公会堂	川島		
	17	月	9:30~10:30	南町集会所	山川	介護予防体操 口腔(こうくう)ケア	
	19	水	9:30~10:30	中古井広域集落センター	美郷		
	20	木	9:30~10:30	こだま会館	川島		
	24	月	13:30~14:30	知恵島老人憩の家	鴨島	介護予防体操 口腔ケア	
	25	火	9:30~10:30	川島公民館山田分館	川島		
	26	水	9:30~10:30	川島公民館敷地分館	川島		
	2月	27	木	9:30~10:30 13:30~14:30	牛島地区公民館 山路東原集会所	鴨島	介護予防体操 栄養のお話(食物せんい)
		27	木	9:30~10:30 13:30~14:30	森山地区公民館 東山老人憩の家	鴨島	
		28	金	9:30~10:30 13:30~14:30	川島公民館神後分館 中部農業構造改善センター	川島	健康チエック 介護予防体操 口腔ケア
1		火	9:30~10:30 13:30~14:30	上浦地区公民館 山川公民館	山川		
2月	7	月	13:30~14:30	川島公民館学西分館	川島	介護予防体操 介護予防体操	
	8	火	9:30~10:30 13:30~14:30	牛島集会所 川島公民館近久分館	鴨島		
	9	水	9:30~10:30 13:30~14:30	中枝老人憩の家	美郷		

※健康手帳をご持参ください。
※資料がある場合があります。眼鏡が必要な方はご持参ください。
※健康チェックの受付時間は、基本的に開始時刻から30分間です。

●問い合わせ 市介護保険課 地域支援係 ☎256627

図書だより

☆話題図書シリーズ☆

「ツリーハウス」

角田 光代 著



「オルゴオル」

朱川 湊人 著



山川図書館 ☎(42)5222

◆開館時間 午前10時～午後6時

◆1月、2月の休館日

月曜日、祝日、月末図書整理日(1月28日(金)、2月25日(金))

◆おはなし会

2月12日(土)午後1時30分から(約30分間) / 毎月第2土曜日開催

◆子ども映画会

1月15日(土)(マイロほか) 29日(土)(チャーリーとこぐまの)

《交通安全標語優秀作》

ミモほか) 2月5日(土)(リトルモンスター①②) 2月19日(土)(リトルモンスター③④)
(午後2時から約1時間)

川島図書館 ☎(25)3141

◆開館時間 午前10時～午後6時

◆1月、2月の休館日

水曜日、祝日、月末図書整理日(1月31日(月)、2月28日(月))

◆よっといで文庫による冬のおはなし会

とき 1月15日(土)午後1時30分～2時30分

◆西山欣子先生による冬の手作り教室

とき 1月29日(土)午後1時30分～3時30分

※事前の申し込みが必要です。

◆展示

「吉野川市青少年育成市民協議会川島支部作品展」

展示期間 1月末日まで

鴨島図書館(鴨島公民館内)

☎(24)5111

◆開室時間 午前10時～午後6時

◆1月、2月の休室日

火曜日、祝日

◆絵本とおはなしの会

毎月第2土曜日午前10時30分から / 鴨島公民館2階絵本

青信号でも もう一度左右確認してから

室・和室 / 絵本の読み聞かせ、エプロンシアター、手作り大型紙芝居など

◆新刊情報

『封印』 津島稜 著

『告解者』 大門剛明 著

『砂漠の悪魔』 近藤史恵 著

『輝跡』 柴田よしき 著

『暗殺者の森』 逢坂剛 著

『灰色の虹』 貫井徳郎 著

『白狼伝』 宮崎学 著

『仇討ち街道』 鳥羽亮 著

『共謀』 大村友貴美 著

美郷図書館(ふるさとセンター内) ☎(43)2811

◆開室時間 午前9時～午後5時(正午～午後1時まで閉室します)

◆1月、2月の休室日 木曜日

●読みたい本が見つからなかった場合は、気軽にご相談ください。本の予約やリクエストは各館・室で、受け付けています。

●蔵書検索システム

http://library.city.yoshinogawa.lg.jp/llswing/we/opac/

●山川図書館の県立図書館協力車巡回日 / 毎週金曜日

青少年育成補導

風をきって走る音

風をきって走る音

ビュウと風が体に当たっても走り続ける

足がいたくても休まない

休みたくな

風を音を聞きながら走るのは

気持ちがいい

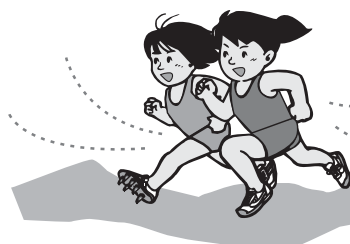
風と一緒に走る音

スパイクをはいて走る音

息を忘れて走り続ける

すぐく気持ちがいい

鴨島東中学校 中川 桃子



(「ぶんげい麻植」第5号より)

規則正しい生活習慣を!

学習意欲がなく、体力や気力のない子どもたちに共通するものが、生活習慣の崩れです。

生活習慣は、子どもの気力・体力・学力に大きな影響を与えています。小さい時から基本的な生活習慣(あいさつ・整理整頓・あとしまつ・早寝・早起き・朝ごはん・お手伝いなど)を身につけてい

「早寝・早起き・朝ごはん」のすすめ!

早寝・早起き・朝ごはん、よい生活リズムをつくりましよう。

連絡先・問い合わせ

市青少年育成補導センター ☎(25)6620 FAX(25)6621

渡ろうね 石原 聡一郎(種野小学校6年)

入場無料

第7回吉野川市人権教育研究大会・男女共同参画講演会



【プロフィール】
大阪府出身。愛称 ヤマヒロ、関西テレビアナウンサー
1985年関西テレビ入社。
スポーツ実況、情報番組レポーターなどを経て、1991年4月に「FNNアタック600」のメインキャスターに抜擢、関西テレビの看板報道アナとして活躍。
その後、FNS系列全国ネット「いつでも笑みを!」「ナンボDEなんぼ」「二時ワクッ!」情報バラエティ番組に主演し、人気を博した。2002年には、第18回FNSアナウンス大賞を受賞した。
現在、夕方の報道番組「スーパーニュースアンカー」のメインキャスター(アンカーマン)として活躍中。

■とき 2月5日(土)
午後1時30分～4時(受付 午後1時～)
■ところ アメニティセンター

第1部 実践報告

吉野川市立川島中学校 立石明美さん
「続けること、紡ぐこと、繋がること」

第2部 男女共同参画講演会

山本浩之さん
演題 「今、守らなければならないもの」

●主催 吉野川市
●問い合わせ 市人権課 ☎222229



市民のうごき

住民基本台帳(前月比)		外国人登録(前月比)	
計	44,960人 (-49)	368人 (-11)	
男	21,293人 (-19)	62人 (+2)	
女	23,667人 (-30)	306人 (-13)	
世帯数	17,486世帯 (+16)	344世帯 (-12)	
※65歳以上人口			
計	12,963人	男5,303人	女7,660人

平成22年12月1日現在

〈人権相談〉		
1月13日(木)	13:30～16:00	飯尾敷地コミュニティセンター
1月18日(火)	13:30～16:00	川島庁舎人権擁護委員事務室
1月25日(火)	13:30～16:00	山川庁舎講堂
2月10日(木)	13:30～16:00	飯尾敷地コミュニティセンター
2月15日(火)	13:30～16:00	川島庁舎人権擁護委員事務室
〈行政相談〉		
1月13日(木)	9:00～12:00	市役所1階相談室
1月17日(月)	10:00～12:00	山川庁舎101会議室
2月1日(火)	13:00～16:00	川島公民館会議室
2月7日(月)	10:00～12:00	山川庁舎101会議室
2月10日(木)	9:00～12:00	市役所4階401会議室
2月17日(木)	13:00～16:00	美郷庁舎2階会議室
〈司法書士会による無料法律相談〉		
1月21日(金)	10:00～12:00	市役所1階相談室
2月18日(金)	10:00～12:00	市役所4階401会議室

納期限 1月31日(月)

国民健康保険税 第6期
介護保険料 第4期

火	災
10月	0件
累計	16件
10月	134件
累計	1392件

※累計は平成22年1月からのもの

市内での火災・救急出動

市税・国民健康保険税の
休日納付相談を行います

●とき 1月30日(日)午前9時から午後5時まで
●ところ 吉野川市役所1階相談室
●内容 市税・国民健康保険税の納付相談
●問い合わせ 市税務課 徴収係 ☎22215

新築 リフォーム 不動産

株式会社 松島組
MATSUSHIMA CO.

徳島県吉野川市鴨島町牛島 <http://www.smiletrust.com>
Tel.0883-24-1233 Fax.0883-24-0710

高品質な省エネ性能とエコ設備で **3年連続受賞!**

HOUSE OF THE YEAR IN ELECTRIC 2009
ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2009
～NAGAMOCCHI-M～
優秀賞 地域賞 優秀企業賞

広報誌に広告を掲載しませんか?

「広報よしのがわ」は市内の全世帯に約18,000部配布されており、大きな宣伝効果が期待されます。企業や商品の宣伝に、ぜひご活用ください。詳しくは、企画財政課(市役所3階)までお問い合わせになるか、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ ☎22221 FAX22244
ホームページアドレス
<http://www.city.yoshinogawa.lg.jp/>

法要料理・各種宴会 10名様より 無料送迎バスあり

旬の素材、新鮮で豊富なネタのハーモニー

◆4,200円コース ◆5,250円コース ◆6,300円コース

おすすめコース

お一人様 5,250円

- 付出し
- お造り
- 酢の物
- 焼物
- 油物
- 茶碗蒸し
- 寿し
- 汁物
- フルーツ

飲み放題コースもあります。

2階「イス席」、3階「たたみ席」をご用意!
エレベーター設置。バリアフリーだから楽々!!

●出前 ●皿鉢 ●寿し ●会席料理

御存知 **名代寿辰別館**
鴨島町駅前中央通り ☎(0883)24-3433 ☎090-1001-7929